

## 第1回南関第四小学校運営協議会を 開催しました

南関町の全ての小中学校は国版のコミュニティ・スクールです。町の学校運営協議会全体会も定期的開催されますが、各学校でも学校運営協議会を組織し、年数回の会合を開きます。学校運営に地域の方も参画し、目標や目的を共有しながら、南関第四小学校を支えていただくと共に、学校も地域の活性化に貢献していきたいと思えます。

6月15日(水)に、第1回南関第四小学校運営協議会を開催しました。町教育委員会から大法教育委員、四小学校運営協議会委員の山口様、清田様、打越様、松永様、田畑様、さらにPTA会長の野口様、7月より教育委員の本多様にも参加いただき、学校経営方針等を確認していただきました。さらに、協議では、学校運営に関わる内容について意見交流ができました。学校の県道沿いの法面に防草シートを敷くと草刈り時の通行車への被害を未然に防げる、図書室設営にクローバー会や放課後子ども教室との連携を検討してはどうか、等の貴重なご意見をいただきました。

6月20日(月)の南関町学校運営協議会全体会では、さらに地域と連携して学校をもり立てていくために、委員さんとPTA役員が意見交流されました。今後、具体的な取組が提案されると思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 地域の方や 保護者の方に 支えられて 田植え体験をしました

6月20日(月)に、5年生が田植え体験をしました。南関米はおいしいと評判ですので、子どもたちには誇りを持ってほしいと願っています(実は、我が家のご飯も、南関米なのです)。今年も学校近くの寺嶋さんの田んぼをお借りしています。心配された雨もなく、無事に実施できました。寺嶋さんご夫妻に教えていただき、学校応援団のお2人にサポートしていただきながら、人生初の稲の手植えでした。短時間でしたが、足腰への負担は大きく、これを何日もしていた先人の苦勞が偲ばれました。



稲作には88の作業の苦勞があると言われます。水の管理や草取り、土手の草刈り、病虫害との戦い、など、子どもたちでは難しい作業を寺嶋さんにさせていただいて、秋の稲刈りを迎えます。稲刈りができることを子どもたちは楽しみにしています。

## ワークショップで フロの劇団の方と 創作劇に挑みました!



6月21日(火)、在京の劇団「座・高円寺」をお迎えして、3・4年生が1時間ずつお芝居体験のワークショップをしました。最初心配げだった子どもたちも、劇団の方に優しく、楽しく教えていただいて、生き生きと活動することができました。

お題は「豚を育てる」。11月の本公演で見せていただく劇「フランドン農学校の豚～注文の多いオマケ付き～」の内容に合わせたお題でしたが、子どもたちが自由に物語を創作して、最後はステージで発表会をしました。グループごとに発表して、お互いに楽しそうでした。11月の本公演での劇が待ち遠しいです。

